

歌声喫茶つうしん

2017年7月号



2017年7月6日(木)13時から郡山市公会堂を会場に、歌声喫茶を開催しました。

今回一緒に活動をしてくださったのは、「富岡町3.11を語る会」の皆さんです。2011年の震災・原発事故により、町全域が避難対象となった双葉郡富岡町。その後町民のみなさんは全国各地で避難生活を続けてきましたが2017年4月1日は町の一部地域の避難指示が解除となり、町への帰還が可能となりました。「富岡町3.11を語る会」の皆さんは、町に起こったこと、自分達が経験したことを風化させず、語り継いで行きたいと活動を続けています。

当日は、富岡町民や郡山市民、合せて約50名の方々が参加してくださいました。懐かしい歌を一緒に歌って、時には手遊びも交えて体を動かしながらたっぷり2時間の開催。富岡町の方々との会だったので、富岡町出身のミュージシャン渡辺俊美さんの歌「夜の森(よるのもり)」もスタートとエンディングに歌いました。富岡町のみなさんとの歌声喫茶で渡辺俊美さんの「夜の森」を歌うのは、2013年に富岡町の仮設住宅でスタートした時からの恒例行事になっています♪

参加してくださった方からは「楽しかったー！」「またやっぺない！」「もっと歌いたかった！」などうれしいコメントも頂きました。富岡町民・郡山市民の垣根を越えて歌を通して交流が出来たひとときとなりました☆

<当日の歌った(リクエスト)曲一部紹介>

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 贈る言葉 / 海援隊 | ふれあい / 中村雅俊 |
| ブルーライト横浜 / いしだあゆみ | 学生時代 / ベギー葉山 |
| コスモス / 山口百恵 | 青春時代 / 森田公一とトップギャラン |
| いつでも夢を / 橋幸夫・吉永小百合 | 奥飛騨慕情 / 竜鉄也 |
| 高校三年生 / 舟木一夫 | 幸せなら手を叩こう |
| 夏の思い出 | 夜の森 / 渡辺俊美 |
| 忘れな草をあなたに / 倍賞千恵子 | |

など、約20曲ほどを2時間で歌いました。






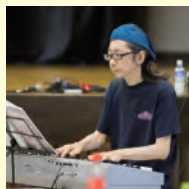
三ヶ条

ヴォイス・オブ・フクシマの 歌声喫茶

- 一、みんなで充気に歌いましょう！
(合唱やカラオケとは違います、ヘタだから・・と恥ずかしがらずに！)
- 一、歌いたくないという人は聞いているだけでもOK！
- 一、他の参加者の方と楽しくおしゃべりしちゃいましょう！

※歌いたい歌、聞きたい歌を歌集からリクエストしてください♪リクエストくれた方、良かったら前に出て一緒に歌いましょう！

バンド名
〈・・・冒険少年サーカス メンバー紹介・・・〉
ヴォイス・オブ・フクシマ主催の歌声喫茶、演奏メンバーをご紹介します

 <p>Jack あまの: 歌、おしゃべり、ギター 原発事故により郡山市に避難してきた人々の大規模避難所となっていた「ビックパレットふくしま」の避難所運営などを行い、以後「震災関連死」の研究や、避難者らのコミュニティ再構築などの分野に力を注いでいます。</p>	 <p>佐藤正彦: ギター ギタリスト・ミュージシャンの顔も持つラジオ番組ディレクター。ビックパレットふくしま時代から始まった富岡町臨時災害FM「おだがいさまFM」の立ち上げにも協力、現在までスタッフとして取材・番組制作を担っています。</p>
 <p>久保田彩乃: ピアノ・カホン、その他 ラジオパーソナリティとして2013年から富岡町臨時災害FM「おだがいさまFM」に関わり、取材・番組制作もなっています。2012年から、佐藤正彦と共にヴォイス・オブ・フクシマの活動をスタートさせました。</p>	 <p>野島健太郎: キーボード プロのギタリスト・ピアニストとして、これまで多くのバンドに関わり、映画音楽なども手がける。震災後「福島で何かしたい」と思い立ち、2014年から移住し、音楽活動を続けています。</p>



● 次回の歌声喫茶は ●
8月27日(日) 18時30分
川内村『町分オルタナギャラリー』にて
開催します。



参加ご希望の方はヴォイス・オブ・フクシマのホームページ「お問い合わせフォーム」またはメールからご連絡ください。お待ちしております。

2017年度は、川内村を含めて、双葉郡と郡山市を中心にあと5回開催いたします。この「歌声喫茶つうしん」でも告知をしますが、ヴォイス・オブ・フクシマのホームページやフェイスブック・ツイッターなどでも詳細を告知しますので、ぜひご覧ください。

またお会いしましょう！



一般社団法人ヴォイス・オブ・フクシマが主催する歌声喫茶は、双葉郡からの避難者と地域の人々をつなぐため、また町へ帰還した人々の交流を進めるために行っています。



ヴォイス・オブ・フクシマ voice-of-fukushima.com
代表メール info@voice-of-fukushima.com



やっています

ヴォイス・オブ・フクシマ

SEARCH

【つぶやきは #v_o_f で♪】

